

レクリエーションかながわ



第69号

発行日 平成19年10月1日
発行 特定非営利活動法人
神奈川県レクリエーション協会
編集委員会
事務局 広報委員会
〒221-0855
横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1
神奈川県立スポーツ会館内
電話 (045) 320-2430
FAX (045) 320-0640
<http://www.kanagawa-rec.or.jp/>

やっこよがったしき活動 学なごよがったしき運動 もっこよがったこのゆ間

スポーツ・レクリエーションの振興を目指して



神奈川県教育委員会教育局

スポーツ課長 菅家 龍一

神奈川県レクリエーション協会
関係者の皆様には、日頃から本県
のスポーツ・レクリエーションの
普及・振興にご尽力をいただき深
く感謝申上げます。

さて、本年は、神奈川県レクリ
エーション協会設立50周年の節目
の年に当たりますと同時に、「第
61回全国レクリエーション大会I
Nかながわ」が本県において開催
されます。県といたしましても、
開催市あります横浜市、川崎市、
鎌倉市、藤沢市をはじめとした県
内各市町村関係者の方々と連携・
協力を図りながら、大会が成功す
るよう皆様方と共に準備を進めて
いるところでございます。

スポーツ・レクリエーション
は、だれもが気軽に楽しむことが
できるだけでなく、健康・体力つ
くりや余暇活動の充実、また、世
代間や家族、さらには自然との交

流を深めることができるなど、私
たちの生活に潤いや豊かさをもた
らしてくれます。

こうしたことから、県では「神
奈川県スポーツ振興指針」(アクテ
ィブかながわ・スポーツビジョ
ン)に「レクリエーション・ニ
ースポーツの推進」を位置づけて、
レクリエーションやニュースポー
ツの愛好者のすそ野を広げるた
め、様々な施策に取組んでいると
ころでございます。

県レクリエーション協会関係者
の皆様方におかれましても、様々
な機会においてレクリエーション
やニュースポーツの持つ魅力を、
一人でも多くの方々に伝えていた
だきたいと思います。

最後になりましたが、今後とも
本県のスポーツ・レクリエーション
の振興に御協力をいただきます
ようよろしくお願いいたします。



親子でチャレンジ・ザ・ゲームを楽しむ（山下公園）

全国レクリエーション大会INかながわ 開催準備着々と!

総力を挙げてホスピタリティー(おもてなし)

当県開催が今回で3回目となる「第61回全国レクリエーション大会INかながわ」の開催が迫る中、その準備も着々と進んでおります。神奈川県大会が大成功となるよう、5つの部会が知恵と工夫を凝らして準備中です。そこで今回は、5つの部会長に、みどころ、ポイント、伝えたいことなどを伺いました。

神奈川の文化を日本各地へ 発信していくこ

式典部会 部会長 藤野 和子

神奈川県で開催される全国レク、一生懸命積み重ねてきた準備、つめの時期を迎えてます。

神奈川県では過去にも全国レクが開催されました。まだまだ種目の参加者が圧倒的に多く、「自分の好みの種目の楽しみのために、あるいは踊るために、全国からお集まりいただけていたかつての全国レクでした。

全国レクリエーション大会が徐々に様変わりするなかで、お集まりいただく全国のレクリエーション関係者の層も大きく変化しております。

大会の顔でもある「開会式」、「交歓の夕べ」、「閉会式」がわわれ式典部会の担当です。式典を中心に開催地の核となる横浜市で、横浜市レクリエーション協会が大きく関わるということになりました。横浜市レクリエーション協会会員をふくめた部会員七名、日本レクリエーション協会、神奈川県レクリエーション協会、神奈川県教育委員会の助言を頂きながら知恵を出し合って案を練つてまいりました。

内容は次第に明らかにされると思いまが、限られた予算の中で功劳表彰を受けるかたを心からお祝いできる場をつくり出したいと考えております。全国の皆さんがあながたを心からお祝いできるアトラクションの考え方の基本は、現に神奈川の人々(幼児から中高年齢者まで)により日常的に楽しめているある意味ではモダンな文化を、多くの

方々に発信していくとする事です。時は流れ今を生きる私たちにとって何が大切か。

不易流行という言葉が意味するように、時代を超えて今の生活に伝えられている人々の日々の喜びをお伝えすることができます。皆様のご協力ご期待をお願いします。

首都圏、神奈川県らしい式典づくり

「第61回全国レクリエーション大会INかながわ」 開催に向けて

研究フォーラム部会部会長 小泉八重子

みなさま、月刊レク誌七・八月合併号の「第61回全国レクリエーション大会INかながわ」開催募集要項をご覧になりましたか?

大会プログラムの企画運営については、各専門部会が中心となり、進めておりますが、研究フォーラム部会については、「ご存じのとおり「神奈川県レク・コーディネーターの会」と「神奈川県公認指導者の会」が担当しております。

「もうこんな時間?」第22回の研究フォーラム部会議も、午後1時30分開始から四時間を経過し、最後の議題「次回までの作業内容とスケジュールについて」に移りました。エネルギッシュに要点的確にとりまとめてくださる日レクの小川真佐子さんの元気な声で全員確認し合い、閉会となりました。

この日は猛暑、座間市のグッディハウスが会場です。窓からさるすべりの艶やかなピンク色と田園風景に囲まれ、手づくりの煮物や漬物、わが町名物の酒饅頭などが差し入れされ忙しさの中にも家庭的な雰囲気に心癒されます。時々募金箱が回りますが、食べ物への感謝をこめて、大会基金への百円玉力でいっぱいです。

毎回、時間と戦いながら、県内を始め全国から応募されたセッションの内容の検討を重ね「神奈川らしさ」を大切にしながら、27のセッションが決まりました。大別すると①子ども②福祉③地域・生涯スポーツ・コミュニケーションの三つの領域になりますが、それぞれ事例発表・ワークショップ・パネルディスカッション・セミナー・体験コーナーといろいろな形態で研究を深めます。

神奈川県からの発信としては、市町村協会の組織づくりの事例発表で愛川町レク協会の取り組みを、総合型地域スポーツクラブの事例を城山町など、「体験コーナー(作つて遊ぶ)」では、相模原市レク協会の皆様の「風づくり」「クリスマスリースと寄せビエロづくり」、ほかに「葉っぱでアート」・「布ぞうりづくり」や、小田原箱根「木製品体験」と、県内指導者がかかわりながら、27セッションと盛りだくさんの「研究フォーラム」を展開します。

今大会より、月刊誌で公募されたセッションについても、開催要項で内容が確認できるのも特徴です。

全国大会が台風のように通り過ぎるといった認識に立つではなく、この大会を機に神奈川に新風が吹き、今の活動につなげられるような研究フォ

レクの風 カモメがはこぶ全国へ



The 61th.
National Recreation Conference
in KANAGAWA

ラムを目指しております。

本年一月、13名でスタートした部会ですが、八月現在は部員20名と所帯も大きくなっています。

七月末に名セッションのチラシを作り始め、出来上がった作品は研究フォーラム部会の力の見せ所であり、部員自ら地域の施設などを足で回り、手渡しで配布し参加を呼びかけます。

1人でも多くの皆様の参加をお願いしたい気持ちと、ホノルルマラソンで鍛えたフットワークが生かせる時、部会長としてより多くのチラシを手に、大和市を始め近隣の市町村、東京都などへ笑顔と共に届けする意気込みであります。

また、講師依頼状が返信された八月末からは、名セッションの細部の確認や、全体の運営にかかる組み立てが始まりました。

未から大和市を始め近隣の市町村、東京都などへ笑顔と共に届けする意気込みであります。

また、講師依頼状が返信された八月末からは、名セッションの細部の確認や、全体の運営にかかる組み立てが始まりました。

県内指導者の皆様、全国からのお客様を迎えるこのチャンスに、一緒に感動を分かち合いませんか？
運営に関する組み立てをしていく上で、スタッフ・ボランティアさん募集しております。大会への参加は貴重な学びの機会です。

“やってよかったレク活動”
“神奈川でやってよかったね”
“レクの風 カモメが運ぶ全国へ”

みんなで参加、感動、成功させましょう。

熱い応援をお願いします

種目別全国交流大会部会長 若木 一美

日本レク協会、県レク協会に加盟する21団体の参加により、横浜市・川崎市・鎌倉市・藤沢市の四市で実施されます。

種目の愛好者が全国から集い、友好を深め、技を競いあう、大会会場へあ

不安いっぱいしながらも楽しい企画にわくわくしながらスタートした研究フォーラム部会です。神奈川県では三回目の開催となり、部員の中には三回も経験している大ベテランもおります。

大先輩の英知とお知恵を拝借しながら、主催者側スタッフとしては初めての部員も多い中、今回最高の勉強の場を与えて頂いたことに感謝しみんなで助け合い、手作りながらも全国のみなさまに満足していただける内容にするため、精力的に準備を進めております。

これまで全国大会には何回も参加し、旅行気分で全国各地で楽しませて頂きましたが主催する側に立つてみると今までの開催地の皆様に改めて大きな感謝の気持ちでいっぱいです。

県内指導者の皆様、全国からのお客様を迎えるこのチャンスに、一緒に感動を分かち合いませんか？
運営に関する組み立てをしていく上で、スタッフ・ボランティアさん募集しております。大会への参加は貴重な学びの機会です。

「エンジョイ・古くて新しい、ハマウォーキング」と「ゴールイベント」「チャレンジーおもしろスポーツ大会」

その一つ、ハマウォーキングリーは「浜の風」「浜の古今」「海の風」の3コースからチョイス。どのコースも、かながわヨコハマの魅力に惹かれる時間違ひなし。

また、「ゴール後のお楽しみはインタナショナルな、おもしろスポーツにチャレンジ!!」日本のドイツのスクワードーンなどなど、体験の価値ありあり…。

11月3日、レクの風に誘われてみては。

「全国レク大会INかながわ 開催に向けて一言」

総務・企画部会部会長 桑島 豊

県レク50周年記念行事を行うことで、

特命理事として指名を受け何かお役にたてればと気軽に引き受けたのですが、全国レク大会の総務・企画部会長のお話を頂くとは思っても居ませんでしたので、どのような業務内容か伺ったところ開催総合計画、予算決算に関すること、各種製作物に関すること、広報活動等々その内容の大きさに最初

なたも足を運んで、熱い支援をお願いします。当部会は、鎌倉市レクリエーション協会が担当しています。

全国レク、特別部会イベントのポイントはこれ!!

特別行事部会部会長 笹野 隆

「エンジョイ・古くて新しい、ハマウォーキング」と「ゴールイベント」「チャレンジーおもしろスポーツ大会」

その一つ、ハマウォーキングリーは「浜の風」「浜の古今」「海の風」の3コースからチョイス。どのコースも、かながわヨコハマの魅力に惹かれる時間違ひなし。

また、「ゴール後のお楽しみはインタナショナルな、おもしろスポーツにチャレンジ!!」日本のドイツのスクワードーンなどなど、体験の価値ありあり…。

11月3日、レクの風に誘われてみては。

「浜の風」「浜の古今」「海の風」の3コースからチョイス。どのコースも、かながわヨコハマの魅力に惹かれる時間違ひなし。

また、「ゴール後のお楽しみはインタナショナルな、おもしろスポーツにチャレンジ!!」日本のドイツのスクワードーンなどなど、体験の価値ありあり…。

11月3日、レクの風に誘われてみては。

「全国レク大会INかながわ 開催に向けて一言」

総務・企画部会部会長 桑島 豊

県レク50周年記念行事を行うことで、

特命理事として指名を受け何かお役にたてればと気軽に引き受けたのですが、全国レク大会の総務・企画部会長のお話を頂くとは思っても居ませんでしたので、どのような業務内容か伺ったところ開催総合計画、予算決算に関すること、各種製作物に関すること、広報活動等々その内容の大きさに最初

は驚いて、このような大変な業務が出来るのか半信半疑で加わりましたが、大半の業務は実行委員会事務局会議において協議の上、審議事項、決定事項の開催とおり、部員の中には三回も経験している大ベテランもおります。

幸いというか事務局員としても席を置くことになり進捗状況を見守りながら、大会開催の準備を進めてきましたが、総務・企画部会としての役割はこれでよかつたのか分からないままでした。

今回全国大会開催を行つにあたつて大変だったのは、各部会の部会員及び事務局に携わった皆さんのが日夜による協力は勿論ですが、やはり資金的な面で目標金額を立てましたが厳しい経済状態の中で思うように進まず、募金活動に多くの方の協力を頂きましたが、予算の建て直し等も考える状況に直面したことでした。

総務・企画部会としては副部会長に川崎市レクリエーション協会から堀山理事長が加わつていただき、大会当日の開会式に関するスタッフとして川崎市レクリエーション協会加盟団体の皆様の協力を頂きながら会場設営、受付等により全国の皆様をお迎えする手はずを進めております。

準備期間中は大変なことを引き受けてしまつて一時は身体が持つかと思つたこともありました。終わつてみて神奈川で全国大会やつてよかったねという思い出の大大会になると、神奈川県レクリエーション協会で大きなイベントを成功させたことが今後の財産になればとの思いです。

専門委員会紹介

前号に引き続き県レク協会の専門委員会をご紹介します。

2

広報委員会

私たち広報委員会は、県レク協会発行の広報紙「レクリエーションかながわスコーレ」を年四回・毎回三千部発行し、地域団体・種目団体・県内市町村教育委員会などに配付しています。この「スコーレ」の意味は、辞書によると語源はギリシア語で、「スコーレ」とは、学問（学ぶ）・余暇（遊ぶ）という双方を意味が含まれていると云われています。ギリシア語でスクール（学校）の語源もあります。

県内のレク活動普及振興を図るため、広報紙を通じて

○やってよかつたレク活動
○学んでよかつたレク運動
○もつてよかつたこの仲間

を合言葉に地域団体21団体、（一協会休会中）種目団体21団体、領域団体2団体の活動を紙面を通して情報提供しています。広報委員会では、「スコーレ」の意味から、「知らない」から「知りたい」「知りたい」から「学びたい」「知りたい・学びたい」から「知らせたい」、「知らせたい」を広報活動の役割として、各団体の日頃の活動を会員及び加盟団体に知らせていました。

企画会議では、「これまでの発行号を参考に、季節的なもの、特集的なもの、連載物などピックアップしながら和気あいあい企画会議を開いています。編集会議では、各委員の協力を得て



左から磯さん、新鞍さん、涌井さん、道坂さん、北神さん。

企画会議で決定した紙面割に基づいて分担して現場に出向く取材や原稿の依頼をしています。原稿が集まれば割りつけです。見出し（記事は見出しで決まる）、写真、カットなど見やすいレイアウト（割つけ）が決まれば、印刷業者へ入稿。

校正会議、印刷業者から校正が来たときは、ツクワクドキドキです。どんな仕上がりなのか、慎重に校正を行な本印刷です。

行の広報紙「レクリエーションかながわスコーレ」を年四回・毎回三千部発行し、地域団体・種目団体・県内市町村教育委員会などに配付しています。この「スコーレ」の意味は、辞書によると語源はギリシア語で、「スコーレ」とは、学問（学ぶ）・余暇（遊ぶ）といふ双方を意味が含まれていると云われています。ギリシア語でスクール（学校）の語源もあります。

県内のレク活動普及振興を図るため、広報紙を通じて

○やってよかつたレク活動
○学んでよかつたレク運動
○もつてよかつたこの仲間

を合言葉に地域団体21団体、（一協会休会中）種目団体21団体、領域団体2団体の活動を紙面を通して情報提供しています。広報委員会では、「スコーレ」の意味から、「知らない」から「知りたい」「知りたい」から「学びたい」「知りたい・学びたい」から「知らせたい」、「知らせたい」を広報活動の役割として、各団体の日頃の活動を会員及び加盟団体に知らせていました。

企画会議では、「これまでの発行号を参考に、季節的なもの、特集的なもの、連載物などピックアップしながら和気あいあい企画会議を開いています。編集会議では、各委員の協力を得て

付し読まれています。私たち広報委員会は、会員の声を聞き、次号が待たれるような紙面づくり、保存したくなるように皆で創る楽しみを体験しています。

IT推進委員会

(Information technology)

IT推進委員会は、今日の情報化時代の波に乗り遅れないようにならんと奮闘しました。広報活動として前に立ち上げました。広報活動としては県レク協会では歴史のあるスコーレ紙上で会員の皆さんに年4回活動状況を報告していますが、なお、いち早く県レクの情報を会員およびレクに関心のある方に提供しようとホームページを開設して会員相互の理解を深めるようになります。

最近は全国レク大会の情報を全国の皆さんへ発信しています。

○桑島 豊

昨年若木理事長よりIT推進委員の担当をとの依頼を受けましたが、私自身は何しろパソコンでワードの文章を作つてメール送信をするのがやつでした。最初の1年はパソコンの能力とかホームビルダーがどうとかで中々思うように行かず手間取りましたが、林さんと福田さんの協力により、何とか発信できるようになりました。

最近で極化というか活字で情報を求める年代と、ITで情報を求める年代に分かれていますが、ますます県レク協会として今以上にIT化を充実してゆく必要があると思います。

○林 賀代
昨年からIT委員の一員として加わる事になりました。ホームページに興味はあったのですが始めてみると中々大変で、いろいろ勉強しながら新しい情報を皆さんに提供して行きたいと思っております。

○福田 輝美

学生時代にレク・インストラクターの資格を取得しましたが、中々活動する機会がなく今日まで過ごしてきました。幸い全国レクでの運営スタッフの募集に応募し、ホームページに関するお手伝いを依頼されIT委員の一員として加わりることになりました。

県レク協会の事務局に来てみてレク協会の幅広い活動に驚きましたが、又それを支える皆さんの活気に触れてますます私も皆さんのために何かお役に立つべきだと思います。



左から桑島さん、福田さん、林さん。



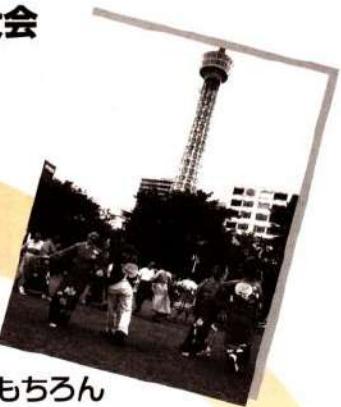
2007 かながわスポーツ・レクリエーション大会

みんなで“Wa”踊り

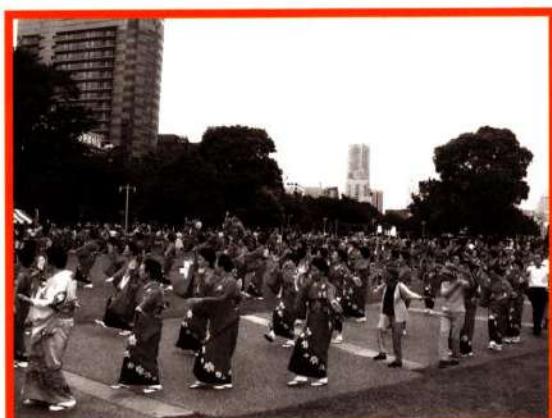
9月2日(日)横浜山下公園(おまつり広場)で標記大会が開催されました。

当日は、一週間前のうだるような暑さからも開放され、海からの涼しい風に心地よいレクリエーション日和となりました。

横浜マリンタワーのもと、ランドマークや氷川丸をロケーションに会員はもちろん一般参加者も交え、みんなでフォークダンスや民踊で“wa”踊り。楽しいひと時を過ごしました。



訪ねてみたいユースホステル



みんなで盆踊り



県レク佐藤会長あいさつ



菅家 県スポーツ課長あいさつ



ネイチャーゲームで自然と楽しく



ターゲットボールで楽しく



元気な水兵さん



縄飛び?(ゴムです)チャレンジ・ザ・ゲーム



若いも若きもグラウンド・ゴルフ



フォークダンスのデモンストレーション



ラリーが楽しいインディアカ



心身をきたえるスポーツチャンバラ



全国大会で逢いましょう

次は11月2日(金)から4日(日)の第61回全国レクリエーション大会INかながわで逢いましょう!
まってま~す!

協会活動報告

★チャレンジ・ザ・ゲーム2007

INかながわ
53名参加日時 6月30日(土)
場所 県立スポーツ会館

ドリブル・リレーで記録に挑戦!

★スポーツ大会実行委員会

日時 7月4日(水)
場所 かながわ県民活動サポートセンター1

★課程認定校事務担当者教職員会議

日時 7月7日(土)
場所 横浜・崎陽軒

★かながわレクスクール

9月 29日(日) 8月 26日(日) 7月 22日(日) 7月 8日(日) 7月 7日(土)

お知らせ

資格更新手続きの一部が
変わります。 県レク事務局

6月の関東甲信越ブロック会議における情報です。来年6月更新の方から順次、お持ちの資格の有効期間が4年間から2年間に変わるそうです。更に、今まででは都道府県協会を通じて更新手続きをしていましたが、今後は日本協会へ直接手続きをすることになるとのことです。(インターネット上からも可能になります)また、課程認定校を卒業した方について、従来は学校所在地の都道府県協会に属していましたが、今後は住所地または活動基盤がある都道府県協会に属することになるようです。

編集後記

スポーツの秋、……で
行楽の秋、……で
も今年の秋は「全
国レクリエーション
大会INかながわ」です。本県での
開催が今回で3回目となる全国大会を、
皆様とご一緒に「神奈川の底力」を発
揮して成功させましょう! 次回の「スコーレ第70号」では、この大会の模様をお知らせする予定です。

北神ひろ子

★委員長会議

日時 7月13日(金)
場所 かながわ県民活動サポートセンター1

★かながわスポーツ・レクリエーション大会

日時 9月2日(日)
場所 横浜・山下公園

★課程認定校事務担当者教職員会議

日時 12月7日(金)
場所 波止場会館
鎌倉市

★加盟団体事務局担当者会議

日時 12月15日(土)
場所 県立スポーツ会館

★委員長会議

日時 10月6日(土)
場所 県立スポーツ会館
セントラルセンター

今後の予定

日時 10月9日(火)
場所 県立スポーツ会館
セントラルセンター

かながわスポーツ・レクリエーション大会は皆様のご協力により成功裡に終わることが出来ました。季節はめぐりいつしか秋。下見で歩いてみると我が町の様子が変わっているのに驚きました。あれ、こんな建物が道が店がと、今度ゆっくり探検しようかな! そうや全国レクへ行こう! 特別行事の「古くて新しい横浜を楽しむウォーキング大会」に参加しようと……

林賀代

11月1日(木)~4日(日)
スタッフ募集集中!!
●お問い合わせは事務局まで